

# NEXT STEP工房 認定団体

パンフレット



2020年5月

制作：NEXT STEP工房運営チーム

# 団体名：町づくり研究会

## ◇団体の目的は？

岩手県の各地域の活性化を図る。また、我々学生の地域に対する知識や関心を高め、各自の地域との関り方を身に着ける。

## ◇主な活動は？

鶯宿温泉の活性化活動に協力。昨年度は、PRのために出張足湯を行った。また、高松団地では、小学生向け学習支援や夏祭り運営の手伝いを行った。他にも、大槌町で歴史探訪マップ作りの手伝いや遠野市小友地区での秋祭り、裸参りの参加など、幅広い活動を行っている。

## ◇団体の基礎データ (2020/5現在)

顧問：人文社会科学部 五味壯平 教授

メンバー数：理工1名、農3名

団体メール：[iwate.city2016@gmail.com](mailto:iwate.city2016@gmail.com)



# 団体名：MMM（エムキューブ）

## ◇団体の目的は？

地域課題解決のための3Dモデルを用いたデジタルコンテンツの提供などをもとに、地域との連携や社会貢献力を高める。

## ◇主な活動は？

### ○今年度の活動

- ・花巻市博物館へのコンテンツ提供

子供達に博物館を楽しんでもらうための3Dモデル技術を用いたコンテンツを提供

- ・金ヶ崎町の鳥海柵のARコンテンツ作成

### ○昨年度の活動

- ・ドローンを用いた高校生向けプログラム体験会実施
- ・史跡のノベルティ制作

## ◇団体の基礎データ (2020/5現在)

顧問：理工学部 今野晃市 教授

メンバー数：理工1名、総合科学研究科6名



# 団体名：農革

## ◇団体の目的は？

農作業の効率化を図るスマート農業機器の開発を通して、農業とITを繋ぐ人材の育成。

## ◇主な活動は？

現在は八幡平市の生産者と共に、水田の水位調整を自動で行う装置を開発している。

## ◇団体の基礎データ (2020/5現在)

顧問：理工学部 三上昌也 特任准教授

メンバー数：理工4名

団体メール：[noukaku.iwate@gmail.com](mailto:noukaku.iwate@gmail.com)



# 団体名：もちよこい久慈プロジェクト

## ◇団体の目的は？

くすぐったくて笑っちゃう（もちよこい）、わくわくする、久慈市の魅力を発信していきます。

## ◇主な活動は？

山根地区での活動

べっぴんカフェやくるま市でのお手伝い、やまねこカフェの場所の活用

久慈秋祭り

山車組のお手伝い、秋祭りのPR活動

その他

久慈市のイベントのお手伝いやイベント開催、SNSや広報を使った久慈市のPR不来方祭への出店  
久慈市のファンを増やす活動を！

## ◇団体の基礎データ（2020/5現在）

顧問：人文社会学部 五味壯平 教授

メンバー数：人社2名、理工1名、農2名

団体メール：[kuji.mo41@gmail.com](mailto:kuji.mo41@gmail.com)



# 団体名：まちづくりサークルNPCN

## ◇団体の目的は？

さんさ踊りのPR活動を中心に、様々な企画を通して盛岡の魅力を発信していく。

## ◇主な活動は？

さんさ踊りのPR活動、その他自主イベントの企画など。

## ◇団体の基礎データ (2020/5現在)

顧問：人文社会学部 五味壯平 教授

メンバー数：人社5名、教1名、理工2名、農3名

団体メール：[iu.npcn@gmail.com](mailto:iu.npcn@gmail.com)



# 団体名：岩大E\_code

## ◇団体の目的は？

陸前高田市に関わり、楽しみながら、時々にふさわしい立場で応援し活動することです。

## ◇主な活動は？

- ・定期的な(基本毎週)ミーティングの実施
- ・陸前高田市への訪問・交流
- ・岩大構内へのポスターの掲示

パンフレットには昨年までの活動がのっています。今後の方針は話し合い中です。

## ◇団体の基礎データ (2020/5現在)

顧問：人文社会学部 五味壯平 教授

メンバー数：人社11名、農1名

団体メール：gandai.e.code@gmail.com



# 団体名：自然史探偵団

## ◇団体の目的は？

地域の自然史標本の収集や収集状況の調査を通して、身近な自然を後世に資料として残す。

## ◇主な活動は？

哺乳類や鳥類の骨格標本・毛皮標本の作製  
博物館での子供向け工作教室の実施

## ◇団体の基礎データ (2020/5現在)

顧問：人文社会科学部 竹原明秀 教授

メンバーカウント：人社1名、理工1名、農9名、  
総合科学研究科1名

団体メール：[sizensitanteidan@gmail.com](mailto:sizensitanteidan@gmail.com)



# 団体名：三陸復興サポート学生委員会

## ◇団体の目的は？

「過去と未来、三陸と人を繋ぐ」をテーマとして活動を行うとしています。あえて目的は設定しておりません。

## ◇主な活動は？

当委員会では、東日本大震災で被害を受けた岩手県沿岸地域を中心として、沿岸地域の課題解決のための活動や、ボランティア活動を行っています。具体的には、防災や震災の記憶の伝承、学習等に関する活動や、岩手県陸前高田市での子ども支援活動、沿岸地域でのボランティア活動などを実施している、もしくは実施する予定です。

ただし、令和元年度後期に組織変更などを行ったため、具体的な活動は現在計画中です。

※当委員会では、沿岸地域の課題解決的な活動やボランティア活動等の企画・実施を行う「委員」か、ボランティアやその他活動時に参加する登録制の「サポーター」に分かれて所属（登録）し、活動することとなります。

## ◇団体の基礎データ (2020/5現在)

顧問：研究・地域連携部 早川浩之 部長

メンバーカウント：委員）人社6名、理工2名、農1名

サポーター）人社12名、教1名、理工12名、農1名

団体メール：[iwate.u.gakuvo@gmail.com](mailto:iwate.u.gakuvo@gmail.com)



# 団体名：法学研究サークルILC

## ◇団体の目的は？

裁判員裁判制度や法律への理解促進

## ◇主な活動は？

年に数回、岩手大学内外で模擬裁判を行っている他、法学に関する動画作成や法や裁判に関する勉強会、イベントの企画・実施をしています。その他、ILCではここ数年、地域貢献活動に積極的に取り組んでいます。

例えば、昨年度であれば、盛岡地方裁判所と共に小学生向けの裁判員裁判体験企画を企画し、実際の法廷で、本当の裁判の流れ通りに子どもたちに裁判員裁判を体験してもらい、小さいうちから裁判や法、そしてこれらに関わる仕事に关心をもってもらう活動を行いました。これらの他にも、岩手県内の高校生と協力した模擬裁判公演や、北東北地域の高校で出張模擬裁判企画を実施したり、留学生とコラボした法や裁判に関するイベントを実施したりと、地域に法を通して貢献し、法と人をつなぐ幅広い活動を展開しております。

## ◇団体の基礎データ (2020/5現在)

顧問：人文社会学部 藤本幸二 准教授

メンバー数：人社16名、教1名、理工1名

団体メール：[iwate.univ.ilc@gmail.com](mailto:iwate.univ.ilc@gmail.com)

